



早稲田大学比較文学研究室主催講演会
早稲田大学高等研究所 共催

『作品の薄い皮膜の上にとまる珍しい鳥たち』 —表層的比較主義のために—

エマニュエル・ブジュ 教授
パリ第3大学 比較学研究センター 所長

*Des oiseaux rares sur la mince pellicule de l'écrit.
Pour un comparatisme superficiel
prof. Emmanuel Bouju*

Directeur du Centre d'Etudes et de Recherches Comparatistes
Université Sorbonne Nouvelle

本講演では次のような問い合わせを発することで「表層的比較主義」を弁護しようと思う：あらゆる比較の表層に現れる深さ、可能なるテクストの形を取ったこの深さは何だろうか。あるいはより正確にいうと、あらゆるテクスト比較における不在の第三項は何だろうか（もしこのテクスト比較というミニマムな形をとった場合）。ある比較文学者の書棚に二つの本が並んでいるとき、不可避免的に呼び出されるこの幻の第三の本とは何だろうか。この問い合わせを起点に、こんにちのフランスにおいて比較文学がとる多様な形態について論じることにしたい。

日時：2025年10月4日（土）16:00～18:30
場所：早稲田大学戸山キャンパス 36号館581教室

司会：堀内 正規 早稲田大学文学学術院教授
講演言語：フランス語
(日本語通訳：三浦 信孝 中央大学名誉教授)

※ お問い合わせ：堀内 正規 (w168347@waseda.jp)



早稲田大学
WASEDA University